

月刊

人材サービス企業とユーザーを結ぶ唯一の情報誌

人材ビジネス

2017 | vol.370



【第27回 派遣スタッフ満足度調査結果】

「再就業率」はランスタッド
「口コミ率」はアデコが1位

5

ランスタッド
randstad Adecco

【同一労働同一賃金の行方その3】

「働き方改革実行計画」と派遣労働

【第26回 経営者目線で読む景気動向】

ヤマトから見る日本経済



Close Up

今さら聞けない!?

キャリアコンサルタント資格のこと、きちんと知っていますか?

「キャリアコンサルタント資格試験対策講座」講師

1級キャリアコンサルティング技能士 竹安英治さんに聞く

2016年4月から国家資格化され、国の名称独占資格となったキャリアコンサルタント資格。改正労働者派遣法において「希望者がキャリア・コンサルティングを受けられること」が義務付けられたことで派遣会社の「社内の有資格者を増やしたい」という意欲は高い。だが、国家資格CCの竹安英治氏は、「キャリアコンサルタントの資格試験体系は分かりづらい」と指摘する。そこで、同氏に資格試験の概要を基本から教えてもらった。

〔資格試験の体系〕標準レベルⅡ国キャリアコン、熟練・指導レベルⅡ2級・1級技能士

国家資格化以前は「民間資格」である標準レベル資格と「国家検定」である1級・2級キャリアコンサルティング技能士と明確な区分がありました。が、国家資格化されて資格の位置づけがわかりづらくなったように思います。

竹安英治氏（以下、竹安氏）「整理してみますと、キャリアコンサルタントの資格試験体系は、図表1の通りです。「国家資格キャリアコンサルタント（以下、国キャリアコン）」が、民間資格であった「標準レベル資格に代わった」と考えていただければいいでしょう。その上



株式会社花朋 代表取締役専務

竹安英治さん

プロフィール

人材派遣で25年の実務経験を持つ現役キャリアコンサルタント。第1回国家資格キャリアコンサルタント試験合格。現在は指導者として資格取得希望者を支援している。受講者の多くが高得点で合格しており、人材派遣業を熟知した講習内容には定評がある。

位に「2級キャリアコンサルタント」技能士（以下、2級技能士）「1級キャリアコンサルタント」技能士（1級技能士）と続きます。

国キャリアコンの資格を取得すれば、キャリアコンサルタントを名乗れるのです。

竹安氏「そうですね。もちろん、2級、1級技能士も登録すれば名乗れます。」

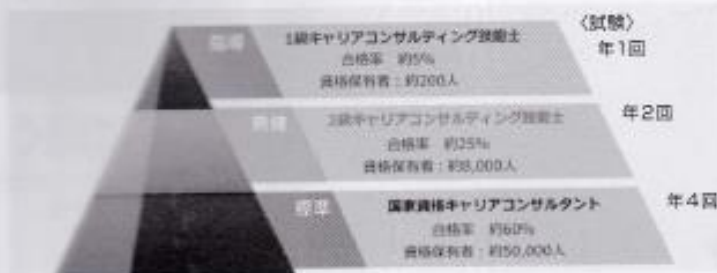
「2級・1級技能士」はどんな人を指すのですか?

竹安氏「技能士」とは、「技能検定」に合格した人に与えられる称号で、「定められたレベルまで到達している」と認められた人ということ。その「定められたレベル」が2級技能士は「熟練」レベルで、1級技能士は「指導」レベルとされています。

〔受験資格〕指定されている年数の実務経験があれば受験可能

資格取得挑戦は、国キャリアコンから、ということですか？

竹安氏 ステップを追ってということでしたらそうです。しかし、2級技能士、1級技能士も下位の資格取得者でないと受験できないというわけではありません。



■国家資格キャリアコンサルタント 受験資格 次のいずれかの要件を満たすこと■

- 厚生労働大臣が認定する講習の課程を修了した者（講習カリキュラムは別表に記載）
- 労働者の職業の選択、職業生活設計又は職業能力開発及び向上のいずれかに関する相談に関し3年以上の経験を有する者
- 技能検定キャリアコンサルティング職種（学科試験又は実技試験）に合格した者
- 上記の項目と同程度の能力を有する者

受験資格についてポイントをお話します。国キャリアコンについては、図表2のようになっています。派遣会社の方々に注目していただきたいポイントは、②「実務経験が3年以上あれば受験ができる」ということです。派遣会社のコーディネーター、営業を担当されている方は、マッチング、フォロー、キャリア形成支援などを通じて、「労働者の職業の選択、職業生活設計又は職業能力開発及び向上」

に携わっていらっしゃるの、その経験が3年以上あれば、①の指定講習を受けずとも「飛び込み受験」ができるのです。ちなみに、2級、1級技能士は、それぞれ、5年、10年の実務経験があれば「飛び込み受験」ができます。

実務経験はどうやって証明するのですか？

竹安氏 国キャリアコンの場合は厚生労働省が推進している「ジョブカード制度」におけるジョブカードに記入して受験申請に添えて提出します。2級、1級技能士の場合は、受験申請書内に記入欄があります。

〔試験内容〕「学科」と論述・面接からなる「実技」。「実技」は「型」の体得が鍵

試験内容を教えてください。

竹安氏 国キャリアコン、2級技能士、1級技能士とも、「学科」と「実技」があります。実技は「論述」と「面接」からなります。国キャリアコンの場合、「学科」は50問で試験時間は100分。1問につき2分しかかけられないので時間に追われながらの解答になります。「論述」はキャリアコンサルタントの対話を記録した「逐語記録」を読み設問に記述式で解答

するものです。3問で時間は50分。

これは慣れていない人にはトレーニングが必須です。そして、「面接」は受験者がキャリアコンサルタントになりキャリアコンサルタント役になりキャリアコンサルタント役を行う15分のロールプレイと試験官の質問に答える5分の口頭質問からなります。先ほど、「実務経験があれば受験可」と言いましたが、ロールプレイはベテランほど苦戦する人が多いようです。試験では「型」が見られるからです。それぞれの職務経験の中での成功したやり方でやっても評価されないケースが多いのです。なので、「型」を学ぶ時間は必ず必要です。採点官が評価するポイントについて、受験申請について、また試験対策講座について、疑問に答える機会を持ちたいと思っています。興味がある方はお問い合わせください。

合格率 87.5%!!

キャリアコンサルタント
国家試験対策講座
7月コース開催決定!!

お問合せ TEL: 03-6304-2861
MAIL: marketing@opi-nion.co.jp
担当: 水野